



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
 介護老人福祉施設 琴清苑
 編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町永川1099
 TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
 URL <http://web.futabakai.or.jp>
 e-mail kinseien@futabakai.or.jp



桜咲く奥多摩

ごあいさつ

社会福祉法人 双葉会
 琴清苑院長 小澤 大

冬来たりなば春遠からじ。昨年(去年)は国内外で事件・事故等が多発し、多くの人が明るい春の到来を待ち望んでいたと思います。

今、地上には銃火とテロと災害の絶える時がないと言っても過言ではありません。東日本大震災から丸2年、復興は遅々として進まず未だにあらゆる面で不自由な生活を強いられる方々を思う時慚愧に堪えられません。今冬の記録的豪雪の報にも心を痛めるばかりです。このような中新しい政権が誕生しました。新政権は金融緩和・財政出動・成長戦略を三本の矢とする経済政策を打ち出しています。長引くデフレで脆くなった日本経済を立て直すことが喫緊の課題であり、なりふりかまわず邁進して欲しいものです。これまでのように、与野党共に不毛な争い、足の引っ張り合いをしていては日本経済は修復不可能となり未来はポロポロになってしまおうでしょう。

さて、平成25年度がスタートしました。介護施設をとりまく環境は更に厳しさを増すことが予想されます。24年度の介護報酬改定は当初プラス改定と公表されていましたが、実際にはマイナス改定でありました。

国は社会保障制度の抜本改革を進めていて財源逼迫を理由に介護保険についても、適正・効率化の名のもとに更に給付抑制・報酬削減を視野に入れていくようです。これらを見ても前述した国力回復が第一に求められるものです。先行き不透明の中にあつて、従業員一致団結して英知を集め、利用者として地域社会に役立つ施設として注力していくことが求められています。更なるご指導・ご協力を切望いたします。

平成25年度琴清苑事業計画・収支予算（抜粋）

I 経営方針

琴清苑も開設35年を過ぎ、施設全体に老朽化の兆しが見え始めている。耐震化工事を行った後でも他の整備に追われ始めている。法人の中長期計画にも記載されている全面改築に向けて、計画と準備に取り組む始める年度と位置づけ、施設整備や体制整備に取り組んでいきます。

コスト意識の徹底、数年先を見ながらの施設職員・非常勤職員の安定雇用・育成を計ります。又、資質向上の目安となる資格取得を積極的に援助し、キャリアアップをしていけるように推進していきます。安定した雇用が出来ること、次のステップとして質の向上が急務だと思われれます。第三者評価の実施・公表からも苦情処理体制についての充実をはかるよう進言されています。質の高いサービスが提供できるように推進していきます。

前年度職員の大幅な移動入れ替えが行われた。今年度は各個人が業務に精通し、専門職として施設運営を實踐してチームワークを強化しながら質の高いサービスを提供していけるように取り組んでいきます。

1 重点目標

(1) 全面改築に向け安定した経営

効果的かつ必要最低限の修繕に限定して、経費の削減に務めます。職員雇用・育成、コスト意識の徹底等、介護施設職員としての自覚をもち、安定した業務の展開を図ります。

(2) 職員の資質の向上

職員の資質向上の支援に関する計画を策定し、当該計画に係る研修を実施を積極的に行い、資質向上を計ると共に、施設内の研修の内容をさらに充実します。又、外部研修にも積極的に参加し、職員全体の資質向上を計っていきます。

(3) 法人の理念である「心の福祉」の実践とチームワークの強化

人間的なふれあいの中での処遇が実践できるよう介護体制の見直しを行います。専門職としてのプロ意識の徹底を図ります。目的達成の為の協力体制の確立に努めます。

2 地域福祉サービス計画

(1) 短期入所生活介護事業

短期生活介護事業は効率的な運用を行い、さらに利用しやすい事業の体制作りを行っていきます。

(2) 給食配食サービス

奥多摩町と協働を行い、配食事業を行って地域福祉サービスを行っていきます。

3 年間施設整備計画

★建物設備の老朽化対策強化【老朽劣化による改修（地下発電機交換工事）】

★建物設備の老朽化対策強化【老朽劣化による改修（集会室屋根部分防水工事）】

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書(当初予算)		
勘定科目		琴清苑会計
事業活動収入計①		369,722,000
事業活動支出計②		353,499,000
事業活動資金収支差額③(①-②)		16,223,000
施設整備等収入計④		0
施設整備等支出計⑤		900,000
施設整備等資金収支差額⑥(④-⑤)		-900,000
その他の活動による収入計⑦		25,000,000
その他の活動による支出計⑧		40,000,000
その他の活動資金収支差額⑨(⑦-⑧)		-15,000,000
予備費支出⑩		323,000
当期資金収支差額合計⑪(③+⑥+⑨-⑩)		0
前期末支払資金残高⑫		158,445,217
当期末支払資金残高⑬(⑪+⑫)		158,445,217



お正月

娯楽室にて多数の利用者が参加され、理事長・宛長・法人事務局長の新年の挨拶が行なわれました。一月一日・琴清宛数之歌を利用者・職員で歌いました。午後には羽黒三田神社獅子振興会によるお獅子に宛内を回っていたいただき、こやかなお正月を向かえる事が出来て皆さんとても喜んでいました。職員が着物に着替えて各部屋に新年の挨拶まわりをし、利用者の笑顔と「着物はいいね」の声がとても印象的でした。



節分

今年も毎年行なわれている節分の豆まきを行いました。年男・年女の利用者の方は10名、職員は2名でした。22名の利用者の方が参加され2階の娯楽室で鬼役の職員4名に豆をぶつけ、楽しまれておりました。



ホーム喫茶

3月5日にホーム喫茶が行なわれ、40名の利用者が参加されました。今回はホーム喫茶開店前に厨房調理員によるかんぱちの解体ショーが行なわれました。手早い包丁捌きにはまばたきもせず食い入る様に見える利用者さんもおりました。さく取りがされてお刺身が完成したところで「日本酒とお刺身」や「ビールにお刺身」と注文が殺到！

2皿・3皿とお刺身を味わい、お酒も2本・3本と進み「今日は少し飲み過ぎでは」と職員が声をかける場面もありました。中には気持ちよくなり眠られてしまいう方もおられました。手作りのデザートもあり、甘いものが好きな利用者は抹茶ムースを食べていました。お部屋へ戻られる時に口々に「おいしかった」と大変喜ばれ、「次回も楽しみたい」と話されていました。



琴清苑職員紹介



介護支援専門員
吉井 直生

寿楽荘より琴清苑に移って、9か月が経過しました。まだまだ不慣れなところが多々ありますが、ご指導のほど、よろしくお願い致します。

2000年4月1日に介護

保険制度（5年毎の見直し、

保険料や施設への報酬に関し

ては3年毎の見直し）が導入

され、13年が経過としてい

ます。現状（平成24年度改正）

では、「予防給付の内容・方

法の見直し」「在宅介護への

移行」が大きな柱で流れは、

在宅重視となっております。そ

の中でも、『地域包括ケアシ

ステム』（住まい・医療・予

防・生活支援が一体的に提供

される仕組みを概ね中学区ご

とに構築するもの）の基盤の

強化が挙げられています。ケ

アマネジメントに関しては、

「介護家族を支援する観点か

らのケアプランの作成」を重

要視する、「社会資源を有効

活用する」等が挙げられてい

ます。また、サービス計画書

1〜3表の書式の変更が検討

されています。と介護保険制

度は導入後から、数度の改正

を経て、めまぐるしく変化し

ております。

以上のように、現状では在

宅重視が謳われておりますが、

地域格差は見られるものの、

入所希望者が後を絶たないの

が現状としてあります。方針

転換が見られるにせよ、施設

がいざというときの受け皿で

あることに変わりはないと個

人的には思っております。

その施設においてのケアマ

ネジメントを実践するにあたっ

て、様々な援助技術が必要と

されていきますが、ケアプラン

作成業務が主業務になってい

ます。プラン作成能力の向上

は勿論ではありますが、制度

の動向を的確に掴むことや研

修等により援助技術を磨いて

いくことも大きな重要項目だ

と思っております。また、ブラ

ン作成においては、各々専門

職からの協力なくして完成し

ません。引き続き、ご協力の

ほど、よろしくお願い致します。

これからも、「心の福祉」

という法人理念を念頭に入れ、

業務に勤しんでまいりますの

で、今後ともよろしくお願い

虹鱒の寄贈

3月13日に海澤の牧野様より、沢山の虹鱒をいただきました。早速厨房で塩焼きにして、昼食に提供されました。利用者の皆さんにも大好評で、非常に喜んでいました。利用者の方々の笑顔を見れたことに、職員ともども心より感謝いたします。



行事予定

- 4月5日 誕生会
- 8日 花祭り
- 5月3日〜5日 しょうぶ湯
- 6月7日 誕生会
- 10日 誕生会
- 25日 ホーム喫茶



《入苑された利用者》

平成二十五年一月〜三月

- 1月 練馬区 1名
 - 1月 大田区 1名
 - 1月 立川市 1名
 - 2月 上野原市 1名
 - 2月 立川市 1名
 - 2月 東村山市 1名
 - 3月 奥多摩町 1名
- 《ポランディア状況》
平成二十五年一月〜三月
(敬称略)



◆ 編集後記 ◆

◆ 編集後記 ◆
今年には奥多摩の春も早く、三月下旬には桜が開花しました。琴清苑の中庭のしだれ桜も見事な花を咲かせます。ぜひご面会にお出かけください。